

# 8 教育再生プロジェクト

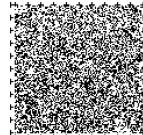
## ～良き人生を築き社会に貢献できる人材の育成～

### 目標

子どもたち一人ひとりが、学力や体力、人間性などを身に付け、自らの人生を切り拓き、社会に貢献できる人材として育つとともに、県民誰もが生涯にわたる学びを通じて自己を磨き、豊かな人生を送ることができる教育県をめざします。



指標名		現状	目標(平成29年度)	備考
学校満足度	小学校	90.4%(H23年度)	<b>92.0%</b>	「学校へ行くのが楽しい」と答える児童の割合
	中学校	85.7%(H23年度)	<b>90.0%</b>	「学校へ行くのが楽しい」と答える生徒の割合
	高等学校	75.3%(H24年度)	<b>80.0%</b>	「学校の授業が理解できている」と答える生徒の割合
全国学力・学習状況調査	「基礎的・基本的な内容の定着度」が全国平均より高い児童生徒の割合	小学校 61.8% 中学校 56.5% (H24年度)	<b>小学校 65.0%</b> <b>中学校 60.0%</b>	全国学力・学習状況調査の主として知識に関する問題(算数A、数学A)で、全国平均より正答率が高い児童生徒の割合
	「学習したことを実生活の場面に活用する力」が全国平均より高い児童生徒の割合	小学校 58.0% 中学校 53.8% (H24年度)	<b>小学校 60.0%</b> <b>中学校 56.0%</b>	全国学力・学習状況調査の主として活用に関する問題(算数B、数学B)で、全国平均より正答率が高い児童生徒の割合
全国体力・運動能力、運動習慣等調査での体力合計点(全国順位)	31位(H22年度)	<b>10位台</b>	全国体力・運動能力、運動習慣等調査での体力合計点の全国順位(小・中学校)	
信州型コミュニティスクールの実施割合(小・中学校)	21.0%(H24年度)	<b>100%</b>	保護者・地域による学校支援や学校運営参画の仕組みができる小・中学校の割合	
就業体験活動を実施した生徒数の割合(高校生)	52.2%(H24年度)	<b>100%</b>	高校在学中に1日以上就業体験活動を実施した全日制生徒数の割合	
英語コミュニケーション能力水準	英語検定3級レベル(中学生)	19.8%(H23年度)	<b>40.0%</b>	中学校卒業時に英語検定3級レベルに達する生徒と高等学校卒業時に英語検定準2級レベルに達する生徒の割合
	英語検定準2級レベル(高校生)	30.0%(H23年度)	<b>40.0%</b>	



### アクション1 学力・体力の向上と多様な学習機会の提供

子どもたちの学力や体力を向上させるとともに、一人ひとりの個性に合った多様な学習機会を提供します。

県民の皆様へ

- 子どもたちの多様な個性や能力を大切にしながら、子どもたちをしっかり見守り、支えていきましょう。
- 人口減少等に対応した新しい学校づくりについて一緒に考えていきましょう。



### アクション2 地域に開かれた信頼される学校づくり

コミュニティスクールなど、家庭や地域が小・中学校を支える仕組みを構築し、地域に開かれ信頼される学校づくりを進めます。

県民の皆様へ

- 保護者はもとより地域住民の皆様は、学校運営に積極的な支援をお願いします。

### アクション3 農林業体験など体験活動の推進

子どもたちの社会性や自主性を育むため、小・中・高等学校で農林業体験、福祉体験、就業体験など様々な体験活動を推進します。

県民の皆様へ

- 社会体験・職業体験への協力など、学校と連携して子どもたちの体験を通じた学びを支援しましょう。

### アクション4 情報活用能力、英語コミュニケーション能力の向上

時代の変化に対応できる人材を育成するため、子どもたちの情報活用能力や英語コミュニケーション能力の向上に取り組みます。

県民の皆様へ

- ICT活用や英会話などの専門的な能力を持っている方は、学習ボランティアなどで児童生徒の学びの支援をお願いします。

### アクション5 高等教育全体の振興

地域社会の発展に貢献できる有為な人材を育成するため、県内の高等教育全体を振興するとともに、県立4年制大学を設置します。

県民の皆様へ

- 県内高等教育関係者の皆様は、長野県の未来を担う人材育成に連携して取り組みましょう。
- 経済界の皆様は、インターンシップの受け入れや大学との対話促進など高等教育機関との連携をお願いします。

### アクション6 生涯にわたる学びの環境整備

生涯にわたる学びや学び直しができる環境整備を進めます。

県民の皆様へ

- 生涯にわたって様々な人々と関わりながら学びつづけるとともに、学びの成果を地域や社会に活かしましょう。

